

模擬国連ワークショップ パネルディスカッション～産官学と国連&模擬国連

2009年10月21日(水)・於東京大学駒場キャンパス
外務省国連企画調整課長 紀谷昌彦

1. 世界の中の日本の役割

日本の良さを世界のために。それが日本のためにもなる。
世界の状況を見据えた上で、国内の問題に取り組む。
「パラダイス鎖国」から「内向き日本」への傾斜をどう考えるか。

2. 世界と日本にとっての国連の意義

国連の強みは「普遍性」「正統性」「専門性」。
ツールとしてどう活かすか。

3. 日本国内のパートナーシップ：産官学とユース、更に・・・

「産官学」は古い思考では？
「政官関係」は目下の大きな焦点。
「ビジネス・ユース・セレブ」こそ新機軸？

4. 提案：「グローバル・イシュー戦略会議」

日本の良さを世界に生かせるテーマを明確化。
日本のヒト・カネ・チエを動員し貢献。
誰が音頭をとるか？
「いっしょに国連」の拡大・発展から。模擬国連に期待。

(以上)